

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	優良児童劇巡回等事業費		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度		担当課室	育成環境課		杉上 春彦		
会計区分	年金特別会計児童手当及び子ども手当勘定		施策名	Ⅲ-1-4 児童の健全な育成及び資質の向上に必要なサービスを提供すること。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2		関係する計画、通知等	優良児童劇巡回事業等の国庫補助について(厚生事務次官通知 平11.6.15厚生省発児第103号)児童館巡回支援活動等事業費等の国庫補助について(厚生事務次官通知 平6.6.23厚生省発児第109号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	(財)児童育成協会及び(財)児童健全育成推進財団が、これまで培ってきた児童の健全育成に係る豊富な知識・経験、様々なノウハウ及び全国規模のネットワーク等を活用し、地域差のない児童健全育成の普及、レベルアップを図るものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	こどもの城の各事業部が行っている子どもと親の遊びを中心とした活動プログラム、社会保障審議会で推薦された児童劇(児童参加型)及び映画を全国の児童厚生施設等に巡回・提供する事業等に必要な経費を補助。 ○実施主体:(財)児童育成協会、(財)児童健全育成推進財団 ○補助率:定額(10/10相当)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	908	779	733	593	590	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	908	779	733	593	590	
	執行額	908	779	733				
執行率(%)	100%	100%	100%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	○児童館巡回支援等活動等 全ての児童館職員を対象に、「こどもの城」で開発した活動プログラム及び唯一国立の児童館として培った専門的知識・技能の普及を図り、全国の児童館による健全育成活動の活性化、質の向上をはかる		成果実績	箇所	47	45	47	—
			達成度	%	—	—	—	
	○優良児童劇巡回等事業等 児童に優れた児童福祉文化財を提供するため児童劇や映画を全国で公演・上映する。児童館、放課後児童クラブの職員に対する研修等を行う。		成果実績	人	69,154	49,048	42,869	
		達成度	%	—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	○児童館巡回支援活動等事業等 全ての児童館職員を対象に、「こどもの城」で開発した活動プログラム及び唯一国立の児童館として培った専門的知識・技能の普及を図り、全国の児童館による健全育成活動の活性化、質の向上をはかる		活動実績 (当初見込み)	回	47 (47)	45 (45)	47 (47)	— (47)
			活動実績 (当初見込み)	回数	498 (533)	466 (420)	383 (280)	—
	○優良児童劇巡回等事業等 児童劇の巡回講演やこども映画祭の上映、児童館、放課後児童クラブの職員に対する研修等を全国で行った。							
単位当たりコスト	(12.4百万円/巡回箇所等)		算出根拠	○児童館巡回支援活動等事業等 '22予算額 557百万円/巡回箇所 47カ所 = 11.9百万円 ○優良児童劇等巡回等事業等 '21予算額 217百万円/巡回箇所等 466箇所 = 0.5百万円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	児童館巡回支援活動等事業費	417	416	所要額の精査による減				
	優良児童劇巡回等事業等	176	174					
計	593	590						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	—
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>少子化や核家族化の進行、都市化の進展、地域社会の子育て機能の低下等に伴う育児不安や、多様な人間関係を経験する機会の減少など、子どもや家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、児童が健やかに生まれ育つための環境づくりが喫緊の課題となっていることから、引き続き、地域差のない児童健全育成の普及、レベルアップを図っていく必要がある。点検項目による評価も妥当であることから、今後も継続して事業を実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>優良児童劇巡回等事業費については、事業の必要性や執行の観点からは適切であるが、積算内容を精査の上、効率的な執行が図られるよう見直すこと。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>所見等を踏まえ、事業計画等を精査し、消耗品費などの単価を見直すことで予算額の削減して、効率的な執行を図ることとした。(反映額:▲2百万円)</p>			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>平成21年11月26日 行政刷新会議事業仕分け ○優良児童劇巡回事業(第一弾 事業番号2-28) 評価結果:「予算要求通り」 取りまとめコメント:大変難しい判断になるが、取りまとめ役の判断として、第2WGの結論は「予算要求通り」としたい。様々な意見があったが、「予算縮減」という意見の中でも、よく見てみると、「総額は要求通り。但し、財団についてはリストラすべき。」という意見や、「予算を大幅に劇団にまわして欲しい。」という意見、あるいは「天下りである1300万円の理事についてはリストラすべき。」、さらには「児童厚生員等研修事業や放課後子どもプラン指導者研修等事業については精査する必要がある」というような意見があった。つまり、子どもたちに直接、夢と希望を与えるような事業については基本的に大切にすべきということである。もちろん、文化庁や文科省との重複がないように厚生労働省としてやる意義、即ち、子どもたちに良質な芸術や文化に触れさせると同時に、子どもたちの居場所を作ること、また子どもたちに参加の機会を与えるということがコンセプトであったと思うので、このコンセプトをしっかりと守った上で事業を続けていただきたい。特に、厳しい財政状況の中で劇団の方たちが苦勞しているという現実があるので、皆さんが頑張っていたらよい配慮を求めたいと思う。また、児童厚生員等研修事業や放課後子どもプラン指導者研修等事業については、廃止することが可能かどうか、政務三役とよく話し合いながら、より良いものを求めていただきたいと思う。</p>			
<p>平成22年10月28日 行政刷新会議特別会計仕分け ○児童館巡回支援活動等事業(第一弾 事業番号2-28) 評価結果:「子育てと仕事の両立という本来の目的に合致する施策に厳しく絞り込む 予算要求の圧縮(25%目途)」</p>			

厚生労働省

〔 交付申請書の内容審査、交付決定 〕

【補助】

A 財団法人児童育成協会
557百万円

〔 児童館巡回支援活動事業等の実施 〕

【補助】

B 児童健全育成推進財団
175百万円

〔 優良児童劇巡回等事業の実施 〕

(参考)

児童劇団

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	巡回旅費、巡回機材運搬費、プログラム材料消耗品費、ボランティア講習講師謝金等	557			
計		557	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	劇団公演料、借料及び損料(映画等フィルム借料)、児童劇選定委員会等諸謝金、旅費、印刷製本費、事例DVD制作費等	175			
計		175	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人児童育成協会	児童の健全育成及び資質の向上に資する施設の経営等	557		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	児童健全育成推進財団	児童の健康の増進及び情操の陶冶を図るために必要な事業、児童館の設置運営に関する知識の普及啓発等	175		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					